

当店の手洗い洗車

ムートン100%のラ・モップ



ボディを洗うラ・モップⅡは、毛足の長い羊毛を使い、泡で包み込んだ汚れを巻き込み、閉じ込めて、傷つけずに洗うことが出来るモップです。

もこもこのクリーミーな泡



車のボディや、コーティング膜を傷めずに、もこもこの泡で、しっかりと汚れを落とします。コーティング施工車に最適なムースシャンプーです。

キーパークロス



細かな汚れを掻き取りながらも、コーティングを全く傷めることなく、ボディを拭き上げる、特別仕様のクロスです。



洗剤は、環境に優しい植物由来の “生分解性の高い界面活性剤”を使用しています。

KeePerブランド製品が使用している界面活性剤は、環境に配慮し、すべて植物由来の原料(ヤシ油・パーム油など)から製造されています。動植物は、大地に返ると完全に微生物により分解されることは周知です。中でも植物系の界面活性剤は、より分解されやすく、数日間てほぼ完全に生分解され、水中生物に悪影響を与えず、食物連鎖での人間への影響が少なくなります。またアミノ酸を有し、タンパク質変異が少なく、皮膚、肌にマイルドでより安全です。



水道水、井戸水には、 ミネラルが多く溶け込んでいます。

水道水、井戸水には、炭酸カルシウム、マグネシウム、ケイ酸塩などの無機物であるミネラルが多く溶け込んでいます。地上に降った雨が、地下に沁みて地下水になったり、長い河川を経て大地からミネラルをたっぷり溶け込ませています。だから井戸水にはミネラルがたっぷりと含まれています。水道水は、この川の水が浄水場に流れ着き、浄化、殺菌されて造られるのですが、ミネラルは無害であるので浄水場でも取り除きません。基本的に「水道水」とは「ミネラル水」です。

ミネラルは水シミの素です。

このミネラルをたっぷり含んだ水道水で「洗車」をしたあと、水道水が残ったまま乾くと、ミネラルが残って、はっきりした白い輪状の水シミが残ります。水シミ(ウォータースポット)の素です。この無機物であるミネラルの水シミ(ウォータースポット)は、塗装が有機物なので、ちょっとした洗剤で洗えば落ちてしまうのですが、塗装に一般的なガラスコーティングが施工してあると、ガラスコーティングは無機物なので、しかもその表面はかなり凸凹しているため、ある程度の温度が加わったりすると、ガチンと固着してしまいます。(クリスタル&ダイヤモンドキーパーは水シミの固着を解決しています)

キーパーコーティング施工車限定

ミネラル取り洗車

キーパーコーティングをかけてある車だけできる、早業です。洗車をご注文の際に「ミネラル取りを。」とおっしゃってください。

洗車プラス¥510
(税込)



水ハジキが鈍くなったと感じた場合

クリスタル、ダイヤ、Wダイヤモンドキーパーなどすべて

これはコーティング膜が取れたわけではありません。ミネラルの膜が、水ハジキを妨げる膜として着いているだけです。(ミネラルの“水ハジキ阻害被膜”)
こんな場合、KeePerのボディガラスコーティング施工車ならば、洗車の拭き上げをするだけで、見事に水ハジキとツヤが復活します。